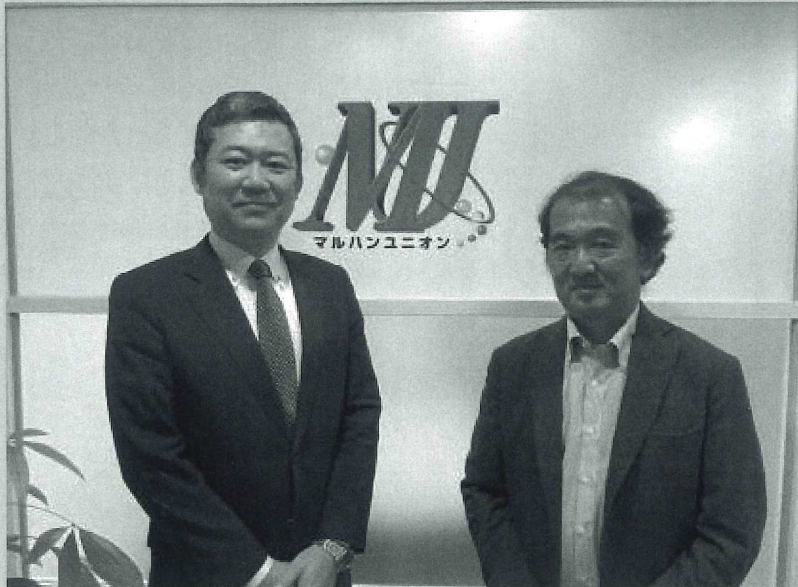


マルハン

従業員募金から依存問題対策機関へ 総額400万円を寄付

(株)マルハン(本社/京都、東京)は、従業員が実施するマルハン従業員募金から、産業課題である依存関連問題に対する貢献として、

認定NPO法人ワンデーポルトに200万円、認定特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク(RSN)に200万円の寄付を実施。



3月10日、マルハン従業員募金運営会の事務局であるマルハンユニオンに、認定NPO法人ワンデーポルトの村努施設長が訪れ、活動の近況や今後の展望を伺った。

認定NPO法人ワンデーポルトは、2000年に設立された我が国初のギャンブル依存支援施設で、生活の立て直しを柱にした相談事業、入所支援事業に取り組んでいる。制度に縛られないサービスを提供するために、福祉制度に基づく公的補助金は受けず、寄付を主要財源に運営。また、認定特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク(RSN)は、パチンコ・パチスロの遊技に関する依存及び依存関連問題解決の支援を行う事を目的に設立された非営利の相談機関。パチンコへの過度ののめりこみ(パチンコ依存問題)に焦点を当て、早期介入のシステムを作る必要を提唱し、電話相談による早期介入と問題からの回復支援を目指して活動をしている。

同社は、「良き企業市民として社会への責務を果たすべく、自らが社会を構成する一員である事を意識しています。当社の店舗をご利用にならない方にも「マルハンがあつて良かった」と思っていただけのように、今後とも、企業・従業員ともに、地域社会との「共感・信頼」、社会の持つ様々な問題に真摯に取り組む「良き企業市民」として様々な社会貢献活動に努めます」としている。

ユーコー

国分店駐車場を 献血会場として提供

屋号「ユーコーラッキー」など店舗展開するユーコーラッキーグループ(本社/福岡県久留米市)は4月22日、「ユーコーラッキー国分店」駐車場において、日本赤十字社の献血会場として提供し、51名



が協力した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、献血イベントの中止や延期など、日本赤十字社福岡県赤十字血液センターでは、予定していた献血バスの配車先が決まらないなど困難な状況が続いている。

一方で、輸血用血液を必要としている状況は依然としており、輸血用血液を維持していく取り組みが続けられている。

グループでは2020年5月の「ゆめパーク久留米店」を皮切りに、これまで「宇部店」「上人ヶ浜店」、そして「国分店」と、計6回にわたって実施。「国分店」での開催は昨年1月と6月に続いて3度目となった。過去2回と同様、今回も地元「久留米高卒礼ライオンズクラブ」と共同開催となった。

